

子供の携帯電話・スマートフォン等に関する啓発講座

子供安全見守り講座

スマートフォンの急激な普及により、子供たちがインターネットに触れる機会が増加している。携帯電話やスマートフォン等をとおして、個人情報流出、架空請求やチェーンメール、その一方で学校裏サイト、コミュニティサイト等によるネットいじめなどが社会的な問題となっている。

これらを解決するためには、保護者自身が子供のインターネット利用を見守り、指導していくことが必要となってくる。

そこで、埼玉県では「ネットアドバイザー」を派遣し、携帯電話やスマートフォン等の危険性や保護者の役割について、直接小・中学生の保護者等に対し啓発する「子供安全見守り講座」を行っている。

実施対象 小・中学生の保護者等

- ・ P T Aの幹事会・ P T Aの広報部の集まりなど少人数の集まり
- ・ 学級・学年・学校ごとの懇談会や研修会
- ・ 幼保小・小中連携の保護者向け研修会
- ・ 校内研修など教職員向けの研修会
- ・ 地域の青少年健全育成研修会

活動実績

	実施回数	アドバイザー数	参加人数	内訳
平成22年度	256回	156名	1万7279人	小学校217、中学校14、その他25
平成23年度	249回	133名	1万5457人	小学校198、中学校24、その他27
平成24年度	228回	85名	1万5355人	小学校152、中学校33、その他43
平成25年度	245回	80名	1万5796人	小学校154、中学校47、その他44
平成26年度	341回	80名	1万8046人	小学校214、中学校68、その他59

【受講した保護者からの声】

参加した保護者からは、以下のような感想が挙げられた。

「まだ我が家では携帯を持たせていないので、これから正しい利用のしかたを教える為の方法を知ることができた。」

「中学生になる前にお話を聞いてよかった。すごく怖いことだが、安全に使える様に親子で話していきたいと感じた。」

また、受講者アンケート結果からも94%の保護者から「受講してよかった」との回答を得ており、家庭のルールづくりに関しては、95%の保護者が「ルール作りをしている」、「今後ルール作りをする」と回答している。